

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	あいのてユーカリが丘教室（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	11月1日 ～ 11月 30日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	11月1日 ～ 11月 30日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 15
○事業者向け自己評価表作成日	12月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個々の活動、また様々な内容の集団活動を毎日取り入れ、 個々の目標達成に向けて導いている	視覚支援やスケジュールボード等を使い個々の活動の設定、 また集団活動の内容を利用者に合わせて立案する	固定化しないよう職員一同話し合いを行い、特性にあった活 動を増やしていく
2	障害の特性や年齢の幅も広く受け入れているため、異年齢で の関わりも多く、思いやりや尊重心がもてるよう導いている	異年齢での関わりが持てるよう、集団活動のグループ分け等 を意識し取り組んでいる	幅広く関わりが持てるよう、職員間で意見交換しながら継続 して取り組む
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	マニュアルなどの周知	作成物をデイ玄関に配置しいつでも見れるようにしている が、保護者が来所した時しか把握できない	保護者に詳しくわかるように説明会の開催やおたよりを配布 する等周知していく。
2	保護者への研修の周知や保護者会の頻度が少ない	日程調整や保護者の望むテーマや内容を絞ることが難しい	事業所内でのアンケートを行い要望を把握していく
3			